

時事時報

日六十月一年十和昭
編輯長 岡田弘成
印刷所 加納活版所
發行所 時事時報社
一部金貳圓 一月金貳拾圓
廣告料 一行十二字 五十日
日刊(日曜祝祭日) 翌日休刊

四倉市場初取引 豫想以上の高値

最高五圓二十錢 出廻り二百七十貫

縣下兩市場春取引のトツ掛目は三十八掛であつた。ブを切つた四倉市場は十五同市場で語る。日開場された。出荷人は大野村高木利助氏外九名、買人は相馬郡三澤製糸、鶴岡の大山製糸、外三名。劈頭高木利助さんの白蘭十六貫が五圓十六錢の値で三澤製糸に落ちた。昨年と比べると一圓二錢の高値を示した。當日の出廻り二百七十貫。最高五圓二十錢、最低四圓五十錢、平均四圓七十錢。

昭和人絹會社に 損害五千圓要求

苗代被害の農民 十三日會社に交渉

昭和人絹錦工場の毒ガス放流に依る苗代被害問題に關し地主側と會社側の第一回地主側から「被害を受けた接衝は十三日午後五時から苗代が三町歩でも何れも發着に際しては、出席を及ぼしてゐるの同工場で行はれたが、出席者は、農會技術員、錦、勿らな」と苗三町歩を植付、如く、何等かの形式で總電線が架けられてゐるので要する費用一萬二千圓であ

性源寺總代人が 宍戸氏排斥運動

山崎氏宅で會合協議

平町長橋町性源寺住職宍戸代人の意見が具現される。正勝氏(三六)は過般來兎角の噂の主人公となり、その人格を疑はれてゐるので、性源寺壇家總代人も捨て、おけぬ問題として十四日夜總代人山崎三郎氏宅に總代人を開き、小野園次郎、吉田由太郎、柳田榮太郎、坂本隆藏、坂田藤助、中野野吉等各氏全部出席。後策を協議した結果、一、圓を十一年度豫算に計上、委員一同と磐城炭礦を訪れ、買収に着手したが、豫定地その交渉を遂げた。移轉する附近には磐城炭礦の高壓の電柱は約三十本で、之に要する費用一萬二千圓であ

湯本町長後任に 仲里氏説有力

二十日頃町會を開らく

湯本町長石川壽壽氏は本月が、平町ではその二割を末日まで任期が満了するの負擔から残余は會社で二十一日頃後任町長設備支出して貰ひ度いと申し込の町會が開かれるが、目下んだの對し、會社では平の形勢は石川町長の再選説町の主張はアベコペである。鯨岡賢司町議等の一部から再考されたいとの事。は助役仲里顯太郎氏の昇格平町でも再考を約し午前十時第一會見を終つた。

湯本町長後任に 仲里氏説有力

二十日頃町會を開らく

湯本町長石川壽壽氏は本月が、平町ではその二割を末日まで任期が満了するの負擔から残余は會社で二十一日頃後任町長設備支出して貰ひ度いと申し込の町會が開かれるが、目下んだの對し、會社では平の形勢は石川町長の再選説町の主張はアベコペである。鯨岡賢司町議等の一部から再考されたいとの事。は助役仲里顯太郎氏の昇格平町でも再考を約し午前十時第一會見を終つた。

湯本町長後任に 仲里氏説有力

二十日頃町會を開らく

湯本町長石川壽壽氏は本月が、平町ではその二割を末日まで任期が満了するの負擔から残余は會社で二十一日頃後任町長設備支出して貰ひ度いと申し込の町會が開かれるが、目下んだの對し、會社では平の形勢は石川町長の再選説町の主張はアベコペである。鯨岡賢司町議等の一部から再考されたいとの事。は助役仲里顯太郎氏の昇格平町でも再考を約し午前十時第一會見を終つた。

湯本町長後任に 仲里氏説有力

二十日頃町會を開らく

湯本町長石川壽壽氏は本月が、平町ではその二割を末日まで任期が満了するの負擔から残余は會社で二十一日頃後任町長設備支出して貰ひ度いと申し込の町會が開かれるが、目下んだの對し、會社では平の形勢は石川町長の再選説町の主張はアベコペである。鯨岡賢司町議等の一部から再考されたいとの事。は助役仲里顯太郎氏の昇格平町でも再考を約し午前十時第一會見を終つた。

湯本町長後任に 仲里氏説有力

二十日頃町會を開らく

湯本町長石川壽壽氏は本月が、平町ではその二割を末日まで任期が満了するの負擔から残余は會社で二十一日頃後任町長設備支出して貰ひ度いと申し込の町會が開かれるが、目下んだの對し、會社では平の形勢は石川町長の再選説町の主張はアベコペである。鯨岡賢司町議等の一部から再考されたいとの事。は助役仲里顯太郎氏の昇格平町でも再考を約し午前十時第一會見を終つた。

湯本町長後任に 仲里氏説有力

二十日頃町會を開らく

湯本町長石川壽壽氏は本月が、平町ではその二割を末日まで任期が満了するの負擔から残余は會社で二十一日頃後任町長設備支出して貰ひ度いと申し込の町會が開かれるが、目下んだの對し、會社では平の形勢は石川町長の再選説町の主張はアベコペである。鯨岡賢司町議等の一部から再考されたいとの事。は助役仲里顯太郎氏の昇格平町でも再考を約し午前十時第一會見を終つた。

湯本町長後任に 仲里氏説有力

二十日頃町會を開らく

湯本町長石川壽壽氏は本月が、平町ではその二割を末日まで任期が満了するの負擔から残余は會社で二十一日頃後任町長設備支出して貰ひ度いと申し込の町會が開かれるが、目下んだの對し、會社では平の形勢は石川町長の再選説町の主張はアベコペである。鯨岡賢司町議等の一部から再考されたいとの事。は助役仲里顯太郎氏の昇格平町でも再考を約し午前十時第一會見を終つた。

湯本町長後任に 仲里氏説有力

二十日頃町會を開らく

湯本町長石川壽壽氏は本月が、平町ではその二割を末日まで任期が満了するの負擔から残余は會社で二十一日頃後任町長設備支出して貰ひ度いと申し込の町會が開かれるが、目下んだの對し、會社では平の形勢は石川町長の再選説町の主張はアベコペである。鯨岡賢司町議等の一部から再考されたいとの事。は助役仲里顯太郎氏の昇格平町でも再考を約し午前十時第一會見を終つた。

湯本町長後任に 仲里氏説有力

二十日頃町會を開らく

湯本町長石川壽壽氏は本月が、平町ではその二割を末日まで任期が満了するの負擔から残余は會社で二十一日頃後任町長設備支出して貰ひ度いと申し込の町會が開かれるが、目下んだの對し、會社では平の形勢は石川町長の再選説町の主張はアベコペである。鯨岡賢司町議等の一部から再考されたいとの事。は助役仲里顯太郎氏の昇格平町でも再考を約し午前十時第一會見を終つた。

湯本町長後任に 仲里氏説有力

二十日頃町會を開らく

湯本町長石川壽壽氏は本月が、平町ではその二割を末日まで任期が満了するの負擔から残余は會社で二十一日頃後任町長設備支出して貰ひ度いと申し込の町會が開かれるが、目下んだの對し、會社では平の形勢は石川町長の再選説町の主張はアベコペである。鯨岡賢司町議等の一部から再考されたいとの事。は助役仲里顯太郎氏の昇格平町でも再考を約し午前十時第一會見を終つた。

湯本町長後任に 仲里氏説有力

二十日頃町會を開らく

湯本町長石川壽壽氏は本月が、平町ではその二割を末日まで任期が満了するの負擔から残余は會社で二十一日頃後任町長設備支出して貰ひ度いと申し込の町會が開かれるが、目下んだの對し、會社では平の形勢は石川町長の再選説町の主張はアベコペである。鯨岡賢司町議等の一部から再考されたいとの事。は助役仲里顯太郎氏の昇格平町でも再考を約し午前十時第一會見を終つた。

外科専門
光線科
 平町南町
上田外科醫院
 電話一二九番

夏の京吳服どうすもの
 最も新らしい柄の
 中形ジヨセツト、紅梅縹や流行の絞りが山と積んで店内を夏気分を致しまして皆様を御待ちして居ります。

三井呉服店
 電話38・284番

御宴會
 毎度格別の御最願いたゞき難有く御禮申し上げます。愈々御宴會季節と成りましたので、御宴會の御下命賜り度々団体様には御徳用な下記弊館御宴會規定を精々御利用下され度御願申し上げます。

松印	3.50	御會席七品付(外果物、御飯香物) 共一式 藝妓花代、御酒、入浴料、サービス料
竹印	3.00	御會席六品付(外果物、御飯香物) 共一式 藝妓花代、御酒、入浴料、サービス料
梅印	2.50	御會席五品付(外果物、御飯香物) 共一式 藝妓花代、御酒、入浴料、サービス料

但十人以上ノコト。藝妓ハ五人様毎ニ一人二時間。(松印=限り半玉十人様=一人付) 御酒ハ御一人酌酒二本ヅ、ノコト
 ◎お申込みは時節柄なるべく至急下記へ
 お問い合わせは 電話(小名濱) 103番
 通話料は弊館にて負擔いたします。

小瀧鑛泉 瀧乃湯旅館
 電話103 割烹部

平町二丁目
和久井屋
 電話四〇五番

春は...
 レンコート
 春のオーバ
 春のセビロ

御用命を!

平町四
正札堂 洋服店
 電話四三番

女工さん 集募
 委細面談
 加納活版所

大蔵省允許
無盡蔵
 断然群ヲ抜ク
 平町南町

磐城高等女學校
夏の新制服賣出
 輝く碧空の下に颯爽と
 なかやの制服で!

型・生地、裁縫、
 細かい点にまで充分
 吟味して御座ります。

145銭ヨリ

なかや洋服店 平三番 電話208

平町田町 (電話五二三番)
高久病院
 醫學士 高久 忠
 新潟醫學士 赤羽 清
 藥劑士 佐竹 菊雄
 內科小兒科
 耳鼻咽喉科
 外科花柳病科
 レントゲン科

時代の要求
 皆様の足?
 尼子タクシーへも豆タク
 が入りました
 御立關から立關へ 迅速簡便
 是非御利用を

市外 四割引
 市内 三〇割
 市外 四割引

宮行 直通は二丁目尼子自動車
 部より發車いたします
 平町二丁目
尼子自動車商會
 電話六四〇番

吸入用酸素 純度99%
 重量度
 モノサシ
 ハカリ
 マス

秤ノ取締・錘糸・修覆致シマス

●寫眞機
 材料一式
關内藥局
 電話四〇番

夜
腸胃 內科
 胃腸病科
性病 性病科
 花柳病科
 泌尿器病科
 皮膚病科
 肛門病科

門專
村松
 性病科
 胃腸科
 院醫科
 (番七〇一電) 町南町平

内外科一般
レントゲン科
北川外科
 平町新川町(諸橋醫院跡)
 醫學博士 北川 芳夫
 小林 良次
 電話四六四番